

竹内街道・横大路（大道）1400年活性化プロジェクト通信（VOL.19）

プロジェクトをみんなで応援する仕組み「地域支援型自販機」が設置されました！！

● 地域支援型自販機が設置されました！

大阪府太子町と奈良県葛城市に、竹内街道・横大路（大道）活性化プロジェクトを応援する自販機が計3台設置されました。

これは、本プロジェクトの協力企業でもあるダイドードリンコ株式会社との協働による取り組みの一つで、自販機の飲料の売上の一部を寄附していただくことで、活動につなげていくものです。

民間企業の社会的地域貢献（CSR）としての取り組みと本プロジェクトの活動が、竹内街道・横大路（大道）1400年の輪を更に広げ、地域活力の向上へつなげていきます。

【太子町 自然休養村管理センター前】

【太子町 太子・和みの広場内】



【葛城市営當麻観光駐車場内】



竹内街道・横大路 難波から飛鳥へ日本最古の官道「大道」1400年活性化実行委員会

大阪府と奈良県を東西に結ぶ竹内街道・横大路（よこおおじ）は、「日本書紀」の推古天皇21年（613年）の条に「難波（なにわ）より京（飛鳥）に至る大道（おおじ）を置く」と記された「大道」のルートと重なることから、日本最古の官道と呼ばれています。

「大道」が敷設されてから、平成25年（2013年）に1400年の節目を迎えることを契機として、府県を越えて大道沿線の10市町村（大阪市・堺市・松原市・羽曳野市・太子町・葛城市・大和高田市・橿原市・桜井市・明日香村）と大阪府、奈良県の首長などが参集し、「竹内街道・横大路 難波から飛鳥へ日本最古の官道「大道」1400年活性化実行委員会」を発足して、連携しながら周辺地域の魅力を再発掘し、街道の魅力を高め、地域活性化等に繋げる取り組みを進めております。

文責：竹内街道・横大路（大道）1400年活性化実行委員会